

# 女性の会

【事務局】

みどり  
水土里ネットやまがた

(山形県土地改良事業団体連合会)

〒990-2473 山形市松栄1-7-48

TEL.023-674-5370 FAX.023-674-5370



## 総会を開催しました！

重要事項議決については総会を開催することとしておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面による総会を開催し、会則の変更について可決されました。

会則変更に伴い、会長1名、副会長3名を委嘱し、計17名の運営委員を中心に活動を実施して参ります。どうぞよろしく  
お願いいたします。



## 第2期女性の会運営委員

会長	元木真澄(戸沢村)	委員	伊藤 優(新庄)
副会長	伊藤恵美子(村山東根)	委員	小形佳子(米沢平野)
副会長	木全貴子(白川)	委員	佐藤 恵(最上川)
副会長	住石二美(大町溝)	委員	丸山真澄(庄内赤川)
委員	秋葉真理(最上川中流)	委員	佐藤留美(笹川)
委員	伊豆田菊江(天童)	委員	進藤真麻(土地連)
委員	布施千佳子(寒河江川)	委員	細矢 茜(土地連)
委員	伊藤ゆり(西川町)	委員	伊藤春奈(土地連)
委員	寺崎千恵子(村山市西部)	事務局	岡崎絵里(土地連)

### 第1弾

## 庄内地区研修会を開催しました！！



今年度の研修会は地区ごとに行うことになり7月2日庄内地区からスタートしました。

元木会長のあいさつの後、進藤金日子参議院議員より農業分野における女性の活躍推進に向けた政策などについてお話いただきました。

日頃よく耳にする「食料自給率」のお話や農村女性の起業が近年増加していることなど興味深いお話をお聞きすることが

できました。また、2020年

12月に閣議決定された第5次男女共同参画基本計画で、2025年までに土地改良区の理事に占める女性の割合を10%にするという目標が掲げられ、国の政策として農業組織に女性を参画させていくことが課題だと話されました。



意見交換では、所有者の観点から農協や農業委員より改良区の役員になることはハードルが高い、さらに田んぼに水が流れる仕組みなどを理解している女性は少なく、きちんと仕事ができる女性理事になるには育成プログラムが必要ではという意見が出され、進藤議員は農水省に伝えていくとしました。さらに改良区の女性役員に求める役割について質問が出され、進藤議員は女性にならではの気配りやアイデアが経営に生きる時代だと締めくくりました。

続きは裏面へ！



## 現地研修

その後は、現地研修として西郷北部地区の大区画ほ場や砂丘地区のメロン、花卉栽培を進藤議員と共に視察しました。西郷土地改良区の皆さま、大変お世話になりました。



### 第2弾

## 最北地区研修会を開催しました！！



9月7日に地区別研修会第2弾として北村山と最上の最北地区で開催しました。

元木会長のあいさつの後、新庄土地改良区総代の小野広美様より「女性参画」についてお話をいただきました。小野総代は以前お子さんと一緒に改良区主催の施設巡りに参加し、子供たちに農業を知ってもらうことの大切さを実感したと話され、女性の活躍には女性の自発性とやはり男性の理解（家事力向上）が必要不可欠と締めくくりました。



その後、進藤金日子参議院議員とリモートをつないで、農業分野における女性の関わりの現状やネットワークをつなげていくことの大切さについて講演いただきました。

意見交換会では女性が農業分野でさらに活躍していくために何を伝えていきたいか、改良区

の女性職員はどうあるべきかという質問に、小野総代は、女性ならではの広い視野で関わっていくことが必要であり、農業の現場に女性がいることが当たり前になるようにとにかく続けていくことが大切だと話されました。また、農家にとっては高収益な大区画化も、田や周りの大きな水路は現代の子供たちにとっては危険で入ってはいけない場所になったとの意見があり、これに対して進藤議員は、生産現場と食卓がかけ離れていることが問題とし、食育の一貫として子供たちが農業の現場に携わる重要性とその機会を設ける努力をしていくとお話してくださいました。

それぞれの立場で日々感じていることを率直にお話いただき、非常に有意義な時間となりました。



## 現地研修



新庄市の産直「まゆの郷」と舟形町の小松原田地区に伺いました。地元の農家の方々の熱い思いのつまった産直、ICT活用による最先端の水管理システムを見学させていただきました。スマホ操作で実際に水が流れた時には皆さん食い入るように見えていました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました！